



- ① ギリシャ壺の花(未完) 1976年 紙本油彩
- ② 男と女 1968年 紙本水彩、墨
- ③ 顔 1981年 紙本印刷物・彩色インク
- ④ 三人 1950年 紙本油彩
- ⑤ 花 1960年 キャンバス・油彩

愛情
と熱
の



美術収蔵品展

鳩川誠一展

Exhibition of
Seiichi Niokawa

会期 2017年2月15日(水)~3月20日(月・祝)

開館時間 9:00~17:00 (会期中休館日なし)

入場無料

ギャラリートーク

平成29年3月4日(土)13:30~14:30 講師:鳩川 宏氏/申込不要・無料

鳩川誠一は、1897年(明治30年) 茂原市山崎生まれの洋画家です。

水墨画と洋画を融合した独特の作品で、独立展での活動の他、昭和47年、ヨーロッパ芸術展でのベルギーコマンドル位勲章受章など世界的にも活躍しました。

そのテーマは、人類愛、平和、生命の息吹への賛歌でありました。

北海道の原生花園に取材した色彩豊かな洋画作品、墨の力強さと色彩を生かした墨彩画作品、国籍や人種を越えた男女の愛をテーマとした作品など、数多くの情熱的な作品を生み出しました。特に、鳩川芸術の集大成とも言われる「海女人命救助」は、1609年、御宿での座礁船のメキシコ人乗組員を海女たちが救助した出来事に着想を得た作品で、人類の愛と平和を訴えるものであります。

今回の展覧会では、当館収蔵の127点の内、鳩川誠一芸術を展望することのできる精選40点を展示し、「愛と平和」をテーマとした作者の情熱的な創作活動を紹介いたします。

茂原市立美術館・郷土資料館

MOBARA CITY MUSEUM OF ART & LOCAL HISTORY



〒297-0029千葉県茂原市高師1345-1
茂原公園内
TEL:0475(26)2131 FAX:0475(26)2132

交通:JR外房線茂原駅から、小湊バス(4,6番のりば・長南、牛久、大津倉方面)で「藻原寺」下車 徒歩10分 タクシーでは8分程(徒歩では40分程)

主催 茂原市教育委員会